

基本目標6 パートナーシップが支えるまちの実現

1 板橋区の現状

■ 全区民参加型環境保全キャンペーン

指標名	基準年値	めざす 方向性	目標値	実績値	(参考)		進捗率	進捗度
	平成26年度		令和7年度	令和元年度	達成率	達成度		
全区民参加型環境保全 キャンペーン参加者数	25,674 人	↗	31,500 人	25,495 人	80.9%	B	0%未満	停滞

この指標は、「板橋クリーン作戦」（関連P73）、「ポイ捨て防止キャンペーン」（関連P73）、「打ち水キャンペーン」（関連P87）の参加者数を集計したものととなります。「板橋クリーン作戦」の参加者数は19,583人、「ポイ捨て防止キャンペーン」の参加者数は1,383人、「打ち水キャンペーン」の参加者数は4,529人となりました。

2018（平成30）年度の実績値（26,544人）から減少し、2014（平成26）年度の基準年値よりも下回ってしまったため「停滞」

となりました。

「打ち水キャンペーン」では、天候不良による日照不足で各町会の子どもイベント等での打ち水の実施が中止になったことが、人数が減少した要因と考えられます。また、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、キャンペーン自体中止となりました。今後は、ホームページやSNSを活用し、集団での実施から、個人での実施を呼びかけ広く区民に取り組んでもらえるよう努めていきます。

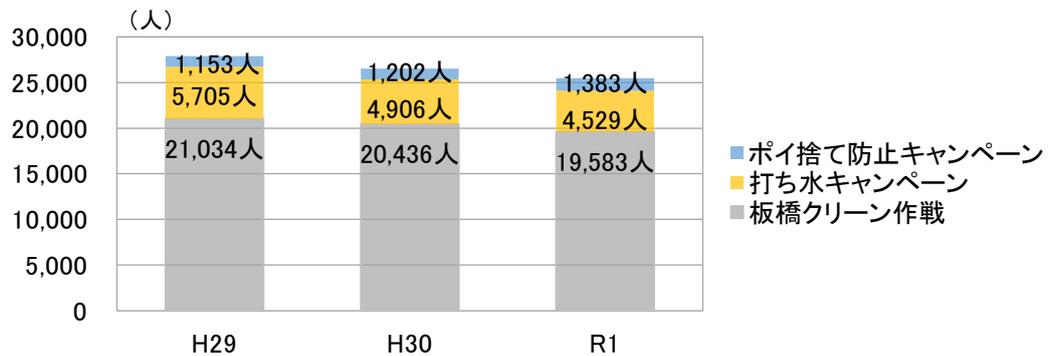


図2-6-1 全区民参加型環境保全キャンペーン参加者

■ エコポリスセンター事業へのボランティア等参加者数

指標名	基準年値	めざす 方向性	目標値	実績値	(参考)		進捗率	進捗度
	平成26年度		令和7年度	令和元年度	達成率	達成度		
エコポリスセンター事業への ボランティア等参加者数	990 人	↗	1,300 人	1,064 人	81.8%	B	23.9%	漸進

この指標は、エコポリスセンターの事業に協力したボランティアの人数を集計したものです。2019（令和元）年度の実績値は、2014（平成26）年度の基準年値よりも上回っていますが、進捗率が40%を満たしていないため「漸進」（進捗度の解説はP4参照）

にとどまりました。今後も「板橋エコみらい塾」等の指導者養成講座でボランティア人材の育成・確保を図り、環境イベント・事業に参加する機会を設け、新たな活躍の場を提供していきます。

■ 環境登録団体数

指標名	基準年値 平成26年度	めざす 方向性	目標値 令和7年度	実績値 令和元年度	(参考)		進捗率	進捗度
					達成率	達成度		
環境登録団体数	27 団体	↗	37 団体	36 団体	97.3%	A	90.0%	順調

この指標は、エコポリスセンター及びいたばし総合ボランティアセンターへの登録団体を集計したものととなります（重複は除く）。

2019（令和元）年度の実績値は、2018（平成30）年度の実績値（27団体）から増し進捗度は「順調」となりました。2019

（令和元）年度は増加しましたが、高齢化が進み活動を停止する団体もあることから、今後は、団体の支援だけでなく、エコライフサポーター（※）の育成にも力を注いでいきます。

※ エコライフサポーター：エコポリスセンターに登録するボランティアの方々のことで、学校や保育園での環境学習の指導補助、子どもの見守りや対応、環境講座などの受付、制作準備など、エコポリスセンターが催す事業へのサポートをいただいています。

■ 環境学習講師派遣人数

指標名	基準年値 平成26年度	めざす 方向性	目標値 令和7年度	実績値 令和元年度	(参考)		進捗率	進捗度
					達成率	達成度		
環境学習講師派遣人数	363 人	↗	500 人	290人	58.0%	C	0%未満	停滞

この指標は、区内保育園や小中学校等における環境学習の出前講座を行う際にエコポリスセンターから派遣される指導者等の人数となります。

2019（令和元）年度の実績値は、2018（平成30）年度の実績値（222人）からは増加しましたが、2014（平成26）年度の基

準年値よりも下回っているため「停滞」となりました。講師派遣件数は増加（64件→74件）しているため、多くの活動主体に環境学習講座を提供できたと考えられます。今後も、ESGやSDGsの視点を取り入れた指導者養成講座を実施し、エコポリスセンターの出前講座を担える人材の育成に努めます。



■ 保育園での出前講座の様子

2 環境施策の活動状況

(1) 環境保全活動への参加や協働を進める仕組みづくり



エコポリス板橋クリーン条例

板橋区は、1998（平成10）年10月に、地域の環境美化活動の推進や区民の良好な活環境を確保することを目的として、「エコポリス板橋クリーン条例」を制定しました。この条例では、ごみやたばこの吸い殻のポイ捨てを禁止するとともに、歩きたばこや自転車に乗りながらの喫煙をしないよう努めることを規定しています。

また、条例では、乗降客の多い駅周辺等を「路上禁煙地区」に指定し、終日路上での喫煙を禁止しており、現在8地区（成増駅周辺、上板橋駅周辺、大山駅・区役所周辺、板橋駅・新板橋駅周辺、ときわ台駅周辺、高島平駅周辺、東武練馬駅周辺、志村坂上駅周辺）が

対象となっています。

迷惑喫煙防止のためには、喫煙者のマナーの向上が必要であることから、ボランティアからなる「板橋区喫煙マナーアップ推進員」制度を2005（平成17）年4月に創設しました。現在、93名（2020（令和2）年3月31日現在）の推進員が、各地域で、吸い殻の清掃活動などに積極的に取り組んでいます。さらに、迷惑喫煙防止啓発のため、区内21の駅頭において区職員と推進員が協働で行う「駅頭キャンペーン」や、喫煙マナー指導員（区委託）による巡回パトロールなどを実施しています。



▶喫煙マナー指導員
（区委託職員）

◀喫煙マナーアップ推進員
（ボランティア）



関連する活動指標

指標名	基準年値 平成26年度	めざす 方向性	実績値 平成30年度	実績値 令和元年度	進捗度
喫煙マナーアップ推進員人数	157 人	↗	87 人	93 人	後退
路上禁煙地区(8地区)内の定点におけるたばこのポイ捨て月平均本数※	1,300 本/月	↘	995 本/月	899 本/月	進展

※ 基本目標2「循環型社会の実現」の環境施策2「潤いのある景観や美しい街並みの保全」の指標であるが、「エコポリス板橋クリーン条例」に関する取り組みとしてまとめて表記する。

今後の対策:「喫煙マナーアップ推進員人数」については、推進員数のうちで多くの割合を占めていた団体が脱退したことが主な要因であると考えられます。今後は区民に対し、幅広く事業の周知を強化していきます。

関連するホームページ
(エコポリス板橋クリーン条例)

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/kougai/bika/ecopolice/1006099.html>

エコポリス板橋環境行動会議

板橋区は、2001（平成13）年10月、「エコポリス板橋」実現のため、住民による任意の環境活動が、組織的な連携の場所を持つことにより一層活発化することをめざし、「エコポリス板橋環境行動会議」を設立しました。会議は、学識経験者、団体、地区環境

行動委員会からそれぞれ推薦のあった方、区職員で構成されています。

① 2019（平成31）年度活動方針

「エコポリス板橋環境行動会議」は、委員相互の緊密な連携のもとに、広く区民等に対して、環境保全・環境美化に関する普及啓発、

環境情報の提供などを行います。

また、下記事項に重点を置いて、区民、団体、事業所、行政と連携した多様な取り組みを推進していきます。

- ◆ 地域清掃及び環境美化の推進に取り組みます
(春・秋の板橋クリーン作戦)
- ◆ ごみのポイ捨て防止の推進に取り組みます
(ポイ捨て防止キャンペーン)
- ◆ 地球温暖化対策に取り組みます
(CO₂削減区民運動「エコライフウィーク」)
- ◆ むだをなくし、ごみの減量、省エネの推進に取り組みます
- ◆ 環境基本計画2025の推進に取り組みます

② エコポリス板橋環境行動会議区内統一行動

「エコポリス板橋環境行動会議」では、区民の環境美化意識を高め、自主的な環境美化活動の輪を広げていくため、統一的な活動方針を定めています。全区的統一行動として展開する活動及び2019（令和元）年度の取り組み結果は表2-6-1のとおりです。

関連するホームページ
(エコポリス板橋環境行動会議)

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/ko ugai/bika/ecopolice/1006102.html>

表2-6-1 区内統一行動と2019（令和元）年度の取り組み結果

全区的統一行動	2019（令和元）年度の取組結果
春の板橋クリーン作戦	(P74参照)
秋の板橋クリーン作戦	(P74参照)
ポイ捨て防止キャンペーン	(P75参照)
板橋クリーン作戦ごみ拾い選手権	(P75参照)
打ち水キャンペーン	<p>7月13日～9月1日の期間に実施地球温暖化防止及びヒートアイランド緩和(※P97)のための活動の一環として、夏季に打ち水キャンペーンを実施しました。期間中、118団体、4,529人が参加しました。</p> <p style="text-align: right;">▶ 打ち水キャンペーン</p> 
CO ₂ 削減区民運動「エコライフウィーク」	<p>2006（平成18）年度から、夏季・冬季それぞれ一週間を「エコライフウィーク（重点啓発週間）」とし、CO₂削減区民運動を展開しています。エコライフウィークの間は、エコアクション9（関連P77）の啓発や、エコライフフェアなどを開催しています。</p>

エコポリス板橋環境活動大賞

板橋区は1999（平成11）年11月に板橋区環境保全賞を創設しました。これは、1998（平成10）年10月に制定した「エコポリス板橋クリーン条例」に基づく顕彰制度と、1979（昭和54）年から行ってきた「板橋区環境保全推進優良事業所及び優良公害防止管理者感謝状贈呈要綱」の二つの制度を統合し、「板橋区環境保全賞」として、環境問題に積極的に取り組み、努力されている方々に対し表彰を行ってきました。



■エコポリス板橋環境活動大賞

しかし、環境保全賞の創設当時と比べると、区民や団体、企業等の環境に対する変化・向上により、様々な環境活動が実施されるようになりました。また、2009（平成21）年3月に「板橋区環境基本計画（第二次）」が策

定され、取り組むべき環境施策が具体化されました。こうした状況等を踏まえ、従来の「環境保全賞」をリニューアルし、「エコポリス板橋環境活動大賞」として2011（平成23）年度より実施しています。

関連するホームページ
（エコポリス板橋環境活動大賞）

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/kbika/ecopolice/1006100.html>

区民団体における取り組み

エコポリスセンターでは、環境活動を行う個人・団体等の活動支援や、環境について行動できる人づくりに力を入れています。事業の受託者や講師として活躍している団体もあります。イベントへの出展等を通じて、来館

者との交流も深めています。なお、2019（令和元）年度末現在、エコポリスセンターを拠点として活動している団体は、（表2-6-2）のとおりです。

表2-6-2 エコポリスセンターに登録されている団体

2019（令和元）年度エコポリスセンターに登録されている団体			
1	板橋切り絵愛好会	14	環境を考え行動する市民グループ「ぼんぷ」
2	板橋区子どもの科学を推進する会	15	けやきの公園・グループけやき
3	板橋区・生活クラブ運動グループ 地域協議会	16	こより絵虹の会
4	板橋区の蝶を調査する会	17	裂織りの会
5	いたばし水と緑の会	18	植物画を描く会
6	エコ紙漉きはがき絵の会	19	新婦人絵手紙サークル
7	エコポリス板橋環境行動委員会 前野町四丁目支部	20	手づくり広場
8	NPO 法人 いた・エコ・ネット	21	手の会
9	NPO 法人 センスオブアース・市民 による自然共生パンゲア	22	にりんそう5
10	NPO 法人 生ごみリサイクル 全国ネットワーク・板橋	23	みどりの手
11	NPO 法人 水未来人	24	リフォームクラブ
12	おもちゃの病院板橋	25	和紙ちぎり絵の会
13	おもちゃの病院エコポリス		

関連する 活動指標

指標名	基準年値 平成26年度	めざす 方向性	実績値 平成30年度	実績値 令和元年度	進捗度
ボランティアなどの協力を受入れたエコポリスセンター事業数※1	183 件	↗	165 件	187 件	横ばい
自主講座支援回数※2	2 回	↗	1 回	2 回	横ばい

※1 エコポリスセンターの事業のうち、ボランティアが協力した事業の件数を集計したもの

※2 団体が自主企画した講座をエコポリスセンターが支援した回数

今後の対策

「ボランティアなどの協力を受入れたエコポリスセンター事業数」：進捗率は基準を満たしていませんでしたが、前年度より増加しました。件数だけでなく人数も増加（981→1064）していることから、ボランティアの活動の場を提供できたと考えられます。今後も「板橋エコみらい塾」等の指導者養成講座でボランティアの人材育成・確保を図っていきます。

「自主講座支援回数」：進捗率は基準を満たしていませんでしたが、前年度より増加しました。今後も、指導者養成講座等を実施し、各主体において環境教育を実践できる人材の育成に努めるとともに団体活動支援も行なっていきます。